

## 株式会社タカラレーベンに対するシンジケート・ローン組成について

株式会社七十七銀行（代表取締役頭取 小林 英文）は、株式会社タカラレーベン（代表取締役 秋澤 昭一）に対して、当行を主幹事（アレンジャー）とするシンジケート・ローンを組成いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

当行では、地域経済の持続的な発展に貢献するため、今後ともお取引先企業等への多様な資金調達ニーズに対応してまいります。

### 記

#### 1. 本件概要

- (1) 契約 額：40億円
- (2) 契約 日：2026年3月25日
- (3) 契約 形態：シンジケーション方式実行可能期間付タームローン
- (4) 資金 使 途：（仮称）レーベン仙台定禅寺通開発資金
- (5) アレンジャー：七十七銀行
- (6) 参加金融機関：七十七銀行、青森みちのく銀行、商工組合中央金庫、仙南信用金庫、宮城第一信用金庫、杜の都信用金庫、山形銀行（七十七銀行以下、50音順）

#### 2. 株式会社タカラレーベンの概要

MIRARTHホールディングスグループ（証券コード：8897）のタカラレーベンは「LEBEN」ブランドを中心とした新築分譲マンションの開発以外に、建替・再開発事業やグループのアセットマネジメント事業と連動した流動化不動産開発など、地域を活性化させる未来の街づくりを推進しています。さらに「HOTEL THE LEBEN OSAKA」「那須 無垢の音」をはじめとするホテルの開発・運営やアジアを中心とした海外での不動産開発など多角的な挑戦を続けています。日本のあらゆる地域で、そして世界においても、つねに「地域社会のタカラ」であるために、サステナブルな環境をデザインする力を発揮しています。

- (1) 代表取締役：秋澤 昭一
- (2) 本社所在地：東京都千代田区丸の内1-8-2
- (3) 設 立：1989年8月29日
- (4) 資 本 金：400百万円
- (5) 事 業 内 容：新築分譲マンションの企画・開発並びに販売、不動産流動化事業、賃貸事業、流通事業



七十七グループは持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

もっと、ずっと、地域と共に。

### 3. 資金使途物件概要（予定）

建設予定地	宮城県仙台市青葉区本町一丁目
規模・構造	鉄筋コンクリート造（免震構造）地上19階建
総戸数	252戸
専有面積	35.86㎡～140.16㎡



出所) 株式会社タカラレーベンより資料提供

#### ※ シンジケート・ローンについて

アレンジャーが中心となって融資条件を決定し、複数の金融機関でシンジケート団を組成する融資形態です。企業にとっては、同一の借入条件のもとで多数の金融機関との取引窓口が一本化されることにより、資金調達に伴う事務の簡素化、効率化が可能となります。

以上

#### （関連するSDGs）



#### SDGs (Sustainable Development Goals)

2015年9月に、国連に加盟する全ての国が全会一致で採択した国際目標であり、17のゴールと、169のターゲットから構成されています。

七十七グループは2020年7月に「七十七グループのSDGs宣言 ～もっと、ずっと、地域と共に。～」を表明し、SDGsに対する取組みを更に強化するため、2021年10月に「SDGs実践計画」を策定しました。